

全国農業



2023年(令和5年)

8月4日 金曜日
月4回金曜日発行

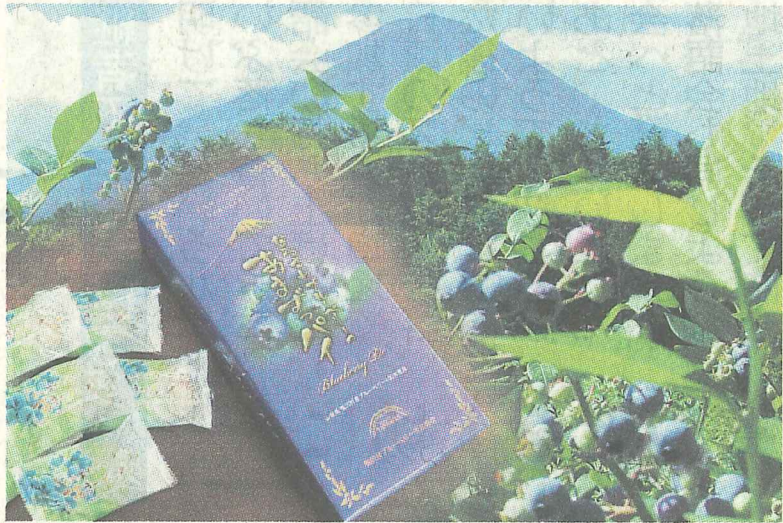
関東

特産ブルーベリー収穫期迎える

鳴沢村 加工品「あまずっパイ」が人気

【山梨】富士山麓に位置する鳴沢村では、高冷地の気候を活かして栽培する「なるさわブルーベリー」が収穫期を迎えている。

同村ブルーベリー生産組合の渡辺貞男代表によると、現在、組合には28戸の農家が所属しているが、高齢化が進み後継者もあまり育っていない状況だという。こうした状況を打破しよう



ブルーベリーと「あまずっパイ」

発足した。

同隊では、同村のブルーベリーを使用した新たな加工品のアイデアを話し合ったり、県内外での販売を手がけている。中でもブルーベリーをふんだんに使用した「なるさわブルーベリー」のあまずっパイは人気ナンバーワンの商品だという。

同隊の代表で、渡辺組合長の息子である渡辺亨さんは「新商品の開発や販売に注力し、なるさわブルーベリーのおいしさを多くの人に知ってもらいたい」と語る。

問い合わせは、道の駅なるさわインフォメーション(05555・85・3900)まで